

教科 外国語 科目 コミュニケーション英語 I

授業科目	コミュニケーション英語 I	単位数	4 単位	履修形態	必修・ 選択
履修学年	高校 1 年 ICT 科	コース			
教科書	WORLD TREK FOREST・すらら	副教材	Sheet for Developing Communication Skills 全商英検単語表・英検問題集・スタディギア・ 予習ノート・ワークブック・Framework23		
授業概要	問題演習を行い、自分で問題について説明することができる。				
授業内 容 および 到達目 標	単 元	目 標	教 材		
	1 学 期	全商英検単語表 Sheet for Developing Communication Skills 辞書の引き方使い 方 すらら L1 A Smile Is the Best Greeting! L2 What Is School to You? L3 Soccer Uniforms Say a lot about Countries	教科書の単元テーマに関連した質問に対して、1~2 文の英語で伝えることができる。 ・好きなこと・興味のあることなど身近な話題につ いて、簡単な英語で 100 語以上話を続けることがで きる。		全商英検単語 表 全商英検問題 集 Sheet for Developing Communicatio n Skills 辞書の引き方 使い方ワーク シート Framework23 すらら
	2 学 期	L4 Q & A about Nature L5 Challenge Your Limits! スタディギア L6 The Wonderful World of Colors L7 Hokulea's Adventure	教科書の各単元で扱うテーマや人物などについて、 70 語程度の説明文・要約文を書くことができる。 ・自分や身近な人の基本情報を簡単な英語で 70 語以 上書くことができる。		Sheet for Developing Communicatio n Skills 英検問題集 すらら
	3 学 期	L8 The Secrets of Cup Ramen L9 Rose O' Neill L10 Poteto Stories R Haruhi, an Amazing Girl	・高校 1 年教科書レベルで 150 語程度からなる平易な 英文を 1~2 回読んで、事前に与えられた質問の答え を正確に見つけ出すことができる。 ・高校 1 年教科書レベルの英文を見ながらその英文 を聞いて、空所に当てはまる語を正確に聞き取るこ とができる。 ・50 語程度の簡単な説明文・対話文を聞いて、話し 手の意図を理解したり話題の内容や話し手の状況を 思い描いたりすることができる。		問題集

教科 家庭 科目 家庭基礎

授業科目	家庭基礎	単位数	1 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	高校 1 年 普通科	コース				
教科書	家庭基礎「明日の生活を築く」 (開隆堂)	副教材	生活学 Navi (実教出版)			
授業概要	家族や生活の営みを人の一生とかかわりの中で捉え、家族や家庭生活の在り方、子どもと高齢者の生活と福祉、生活の自立と健康のための衣食住、消費生活と環境などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、男女が協力して家庭や地域の生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てることを目標とする。					
業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材		
	1 学期	青年期の自立と家族・家庭 青年期の自立 家族・家庭を考える	1. 青年期の自立 ・ 生涯発達の視点で各ライフステージの特徴と課題について考えようとしている。 ・ 生涯を見通して、生活課題に対応した意思決定をし、責任をもって行動することが重要であることを理解する。 2. 家族・家庭を考える ・ 現在の家族、家庭における課題に気づき、その課題について、調査し、資料を収集する。 ・ 家族、家庭について考え、家族の現状やこれからの求められる家族の機能について理解する。		教科書 NAVI プリント	
	2 学期	食べる 食生活の課題 食品と栄養素	1. 食生活の課題 ・ 環境に配慮した食生活について考える。 2. 食品と栄養 ・ 中学校での学習を踏まえ、青年期と家族の各ライフステージの栄養的な特徴について理解する。		教科書 NAVI プリント 調理実習	
	3 学期	食べる 食生活の課題 食事を調える	1. 食生活の課題 ・ 環境に配慮した食生活について考える。 2. 食事を調える ・ 食事摂取基準や食品群別摂取量のめやすを活用し、献立を立てることができる。 ・ 目的を明確にした調理実習を行い、調理技術を習得する。		教科書 NAVI プリント 調理実習	

教 科 芸 術 科 目 音 楽

授業科目	音楽	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 1 年普通科	コース			
教科書	音楽之友社		副教材		
授業概要	歌唱、器楽、鑑賞、楽典を学ぶことにより、音楽を正しく理解する。				
授業内容 および 到達目標		単元	目標		教材
	1 学 期	青春と音楽	歌唱技能の基本を身に付けたり、楽典の基礎を学び、音楽の楽しさを味わう。		翼をください 見上げてごらん夜の星を
		器楽	リコーダーの演奏を通して、楽器を演奏する楽しさや、アンサンブルの楽しさを味わう。		愛のあいさつ
		日本の音楽	日本の様々な音楽に触れ、その良さや美しさを感じ取る。		小さな空 夏の思い出
	2 学 期	合唱	歌詞の内容からイメージをもって歌い、パートの役割を理解しながら表現する。		合唱曲
		世界の音楽	歌唱や鑑賞を通して、世界の音楽の種類や特徴を理解し、そのよさを味わう。		O sole mio ホール・ニュー・ワールド
		劇音楽	劇や物語と音楽の結びつきを理解し、イメージをもって表現したり鑑賞したりする。		民衆の歌
	3 学 期	アンサンブルを楽しもう	声によるリズムアンサンブルを通して、他者とのアンサンブルを楽しむ。また、グループでオリジナルの言葉のリズムを考え、それらの組み合わせを生かして創作する。		野菜の気持ち
		独唱	歌詞の内容や楽曲の背景を研究し、必要な技能を身に付け、イメージをもって表現したり、楽曲の価値を感じ取る。		野ばら 喜びの歌

教 科 美 術 科 目 美 術 I

授業科目	美術 I	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	高校 1 年	コース			
教科書	美術 I		副教材		
授業概要	美術作品制作や鑑賞を通して、美術に対する興味・関心を高める。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	・ 美術との出会い	・ 発見や感動の大切さを再認識し、授業に対する興味 ・ 関心をさらに高める。	教科書	
		・ 鉛筆デッサン	・ ものの見方や感じ方を深め、対象の形や材質の特徴 を鉛筆で表現する。	上履き	
	2 学 期	・ 静物画	・ 身近な物を机上に配置し、構図を工夫しながら遠近 感、質感等を意識して水彩絵の具で表現する。	水彩絵の具	
		・ 風景画	・ 窓から見える風景や心引かれる場所を、構図や視点 を工夫して表すことができる。	アクリル絵の具	
	3 学 期				
・ ロダンとの対話		・ ロダンの作品と生涯を通して、思いや表現の工夫を 感じ取ることができる。	教科書 県立美術館 所蔵作品		

教 科 国 語 科 目 国語総合（現代文分野）

授業科目	国語総合（現代文）	単位数	3単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校1年 普通科	コース			
教科書	新編 国語総合（大修館）	副教材	教科書準拠ワーク		
授業概要	現代文分野を3単位 古文を2単位分の合計5単位での実施。読むこと・書くこと・考えること・話し合うことなど国語の学習の重要なスキルを教室内で実践的に指導することにより上級学年で国語を自学自習できる生徒を育成してゆく方向で指導。家庭学習は語彙学習の基本的な分野を中心としてゆく。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	論理力の基本 感動する心 小説を楽しむ 日本語を見つめる	文の構造を確認する 語彙力の向上 登場人物の心情読解 言語感覚を磨き感性を豊かにする	論理エンジン 漢字検定	
	2 学 期	論理の関係 社会に生きる 小説を味わう いのちと心 自然に目を向けて	言葉のつながりを理解する 語彙力の向上 論理の展開を理解する 人物の言動から心理を読み取る 人の心の誠実さを考える 自然への関心を高める	論理エンジン 漢字検定	
	3 学 期	論理力をつける 詩歌 読書を広げる	論理の展開を辿るための思考ルートをつくる 他者の意見を理解した上で、自分の意見も論理的にまとめる 文芸作品に触れることで豊かな言語感覚を養う 文芸作品の読解から読書への興味を促す	論理エンジン	

教 科 社 会

科 目 世 界 史 A

授業科目	世界史A	単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校1年I組	コース	普通科		
教科書	実教出版 新版世界史A	副教材	ワーク・資料集		
授業概要	世界の歴史を諸資料に基づき、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、現代の諸課題を歴史的視点から考察し、国際社会に主体的に生きる自覚と資質を養う。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	第1章 ユーラシアの諸 文明と交流	自然環境・生活・民族・宗教・思想などに関する基本的知識を身に付け、それらに関する関心を高め、意欲的に追究し、考察・判断して、その過程や結果を適切に表現できるようにする。			
	第2章 一体化に向かう 世界と日本	世界の一体化の過程を理解し、知識を身に付け、この一体化の過程におけるヨーロッパの動向と日本などアジア諸国の対応について、考察・比較して、その過程や結果を適切に表現できるようにする。			
2 学 期	第3章 ヨーロッパ・ア メリカの諸革命と 世界の変動	16世紀以降の世界商業の進展と産業革命後の資本主義の確立を中心に、世界の一体化の過程を理解し、知識を身に付け、この一体化の過程におけるヨーロッパの動向と日本などアジア諸国の対応について、考察・比較して、その過程や結果を適切に表現できるようにする。			
	第4章 現代世界の歩み	地球規模で一体化した現代世界の特質と展開過程に対する基本的知識を身に付け、人類の課題について考察・判断し、報告・判断できるようにする。			
3 学 期	第5章 第2次世界大戦 後の世界	地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。			

教 科 数 学 科 目 数 学 A

授業科目	数学A	単位数	2単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	1年 普通科	コース				
教科書	数研出版 数学A	副教材	スタンダード数A (数研) 練習ドリル数I A (数研)			
授業概要	数学Aでは、皆さんが中学で学んだことを分類し、少し発展させた集合と論理、場合の数と確率、平面図形について学びます。数学全体の基礎でありとても大切な分野で、論理的な見方や考え方を認識できるようにしましょう。					
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材	
	一	集合と場合の数 * 集合と要素の個数 * 場合の数	① 有限集合の要素の表し方を学び、その個数を考える。 ② もれなく、重複のないように樹形図をかいて調べ、順列・組合せに体系化していく。			練習ドリル
	学 期	確率 * 確率の基本 * 独立な試行 * 期待値	① 確率の基本性質や計算方法を学びその意味を理解し日常生活に役立てる。 ② 日常生活にありがちな独立試行、期待値の問題を考えていく。			スタンダード 練習ドリル
	二 学 期	整数の性質 * 約数と倍数 * 最大公約数と最小公倍数 ユークリッドの互除法と不定方程式 * 除法の性質と整数の分類 * ユークリッドの互除法 * 不定方程式 * 記数法	① 倍数の判定法や素因数分解を理解し、それを利用できるようにする。 ② 最大公約数と 最小公倍数を素因数分解と図形の両面で理解できるようにする。 ③ 除法の性質をよく理解し、分類出来るようにする。 ④ ユークリッドの互除法を計算と図形の両面で理解できるようにする。 ⑤ 不定の意味を計算とグラフで理解できるようにする。 ⑥ 2進法と10進法を理解し、小数部分についても計算できるようにする。			スタンダード 練習ドリル
三 学 期	図形の性質 * 三角形の性質 * 円の性質 * 作図 * 空間図形	① 三角形の5心の性質を理解する。 ② 三角形の比の定理を理解する。 ③ 円に関する定理を理解する。 ④ 基本的な作図が出来るようにする。 ⑤ 直線と平面の理解をする。			スタンダード 練習ドリル	

教 科 理 科 科 目 化学基礎

授業科目	化学基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修
履修学年	1 年	コース	普通科		
教科書	東京書籍 新編化学基礎	副教材	東京書籍ニューグローバル化学基礎		
授業概要	身の回りに存在するものがどのようにできているか、物質の成り立ちについて学習します。また、さまざまな物質と物質の反応について、日常生活との関連も意識しながら学習します。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	物質の探求 物質の構成粒子	物質の成り立ちについて実験や観察を通して理解する。物質を構成する原子をはじめとする基本粒子について理解する。		周期表
	2 学 期	物質と化学結合 物質と化学変化	身のまわりの物質に含まれる粒子がどのように結合しているか理解する。原子や分子の集団として扱う物質の考え方を理解する。		原子 分子
	3 学 期	酸と塩基 酸化と還元	酸や塩基の性質や中和反応とその量的関係について理解する。酸化還元反応を電子の授受に基づいて理解する。電池や電気分解について理解する。		酸 塩基 電池

教 科 理 科 科 目 地学基礎

授業科目	地 学 基 礎	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高 校 1 年	コース	普通科		
教科書	数研出版 新編 地学基礎		副教材	リードLightノート地学基礎	
授業概要	<p>中学校で学習した「大地の変化」「気象のしくみと天気の変化」「地球と宇宙」の内容をさらに詳しく学習します。広大な宇宙に存在する、我々が住む地球に起こる様々な現象やそのしくみなどを学びます。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	序章	中学校で学習した内容を復習します。		
		第1編 活動する地球	地球の内部構造やプレートの移動に伴う地震や火山活動について学びます。		ビデオ、インターネット
	2 学 期	第2編 移り変わる地球	地層のつくりや構造、地球誕生から現在までの変化を学びます。		プリント
		第3編 大気と海洋	様々な気象現象や大気・海水の循環について学びます。		ビデオ、インターネット
	3 学 期	第4編 地球の環境	人間生活が自然界にどのような影響を及ぼすかを学習します。		プリント
第5編 宇宙の恒星		宇宙と銀河系、銀河系と太陽系、太陽系と地球、それぞれの関係について詳しく学びます。		ビデオ、インターネット	